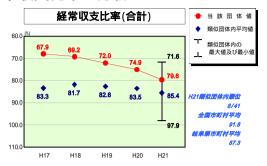
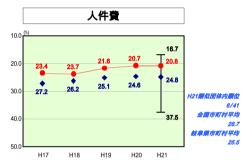
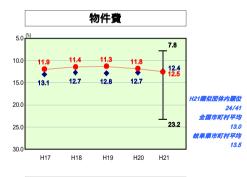
歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

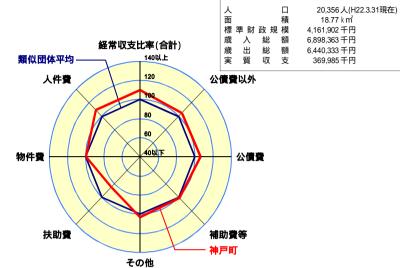
経常収支比率の分析











- 1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

人件費:類似団体と比較すると、人件費に係る経常収支比率は低くなっている。「第2次神戸町定員適正化計画」(計画期間平成17 から21年度)に基づく、事務事業及び事務処理体制の見直し、公務能力の向上等により、5年間で純減率4.9%(8人)の削減を実施し、定員の適正化に努めていく。

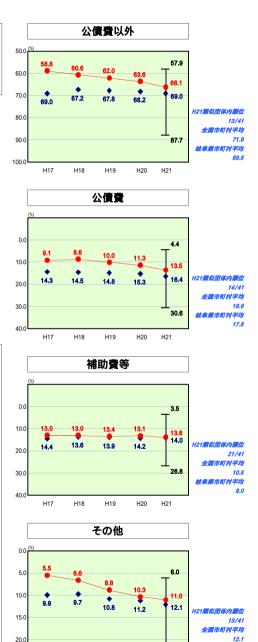
物件費: 平成17年度から実施している事務事業評価により費用対効果等の分析を十分に行い、重点主義に徹して事業の選択を行っている。また、一般的経費は、前年度の水準以下の5%削減を目標にし、抑制に努めている。

扶助費: 扶助費に係る経常収支比率が類似団体平均を上回り、かつ上昇傾向にある要因として、児童福祉費関連の増加が挙げられる。扶助費については、今後過去の推移、状況等を十分精査し、単価等の的確な把握に努め、所得制限の導入やサービスの見直しを積極的に進める。

公債費:大型投資事業の取捨選択と過去からの起債抑制策により類似団体平均を下回る13.5%となっているが、町債の元利償還金 は年々増加している。今後とも第四次総合計画のもと、緊急性や住民ニーズを的確に把握した事業の選択により、地方債の 新規発行の抑制に努めていく。

補助費:類似団体平均とほぼ同数値の13.8%となっている。

その他: その他に係るものについて類似団体平均を下回っている。繰出金決算額は、類似団体平均を下回っているが、年々増加傾向にある。下水道事業については供用開始区域の拡大に向け、公共下水道整備計画に基づく管渠整備事業等をすすめているが、その中で経費を節減し、普通会計の負担額を減らしていくよう努める。



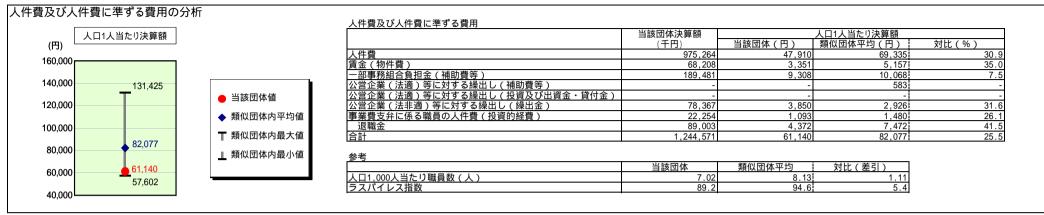
20.8

H18

转直要市町村平均

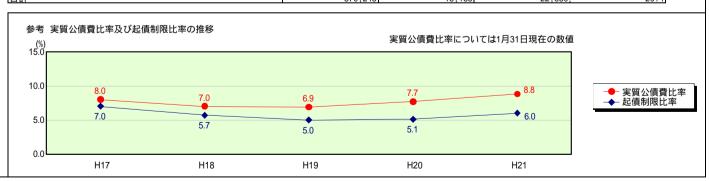
岐阜県 神戸町

歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)



公債費及び公債費に準ずる費用の分析 (円) 80,000 40,000 20,000 20,000 0 18,188 0 1 類似団体内最大値 ■ 類似団体内最小値

公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)	1月31日現在の数値			
	当該団体決算額	人口1人当たり決算額		
	(千円)	当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額	EDE 050	25 022	44 249	27
(繰上償還額等を除く)	525,653	25,823	41,248	37.
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの			11	
(年度割相当額)	- I	-	11	
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	73,578	3,615	13,947	74.
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又	107 540	F 202	4 402	17.
は負担金に充当する一般財源等額	107,546	5,283	4,492	17.0
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する	62	9	1 400	99.
一般財源等額	62	3	1,498	99.6
一時借入金利子			4	
(同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	4	
特定財源の額	-	-	4,494	
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として	336,594	16,535	33,847	51.
普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	336,394	10,555	33,047	51.
合計	370.245	18.188	22.859	20.



歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

岐阜県 神戸町

普通建設事業費の分析 人口1人当たり決算額の推移 (円) 90,000 80,000 70,000 60,000 50,000 40,000 30,000 20,000 10,000 H17 H18 H19 H20 H21 ◆ 類似団体平均値 → 当該団体値

普通建設事業費

	当該団体決算額	人口 1 人当たり決算額						
	(千円)	当該団体(円)	増減率(%)(A)	類似団体平均(円)	増減率(%)(B)	(A)-(B)		
H17	1,743,078	84,117	29.0	53,398	8.3	20.7		
うち単独分	597,376	28,828	22.5	34,793	4.6	27.1		
H18	1,123,185	54,302	35.4	52,962	0.8	34.6		
うち単独分	601,377	29,075	0.9	35,565	2.2	1.3		
H19	1,048,640	51,231	5.7	59,010	11.4	17.1		
うち単独分	989,565	48,345	66.3	37,144	4.4	61.9		
H20	1,245,722	61,314	19.7	52,308	11.4	31.1		
うち単独分	1,089,607	53,630	10.9	33,776	9.1	20.0		
H21	1,475,010	72,461	18.2	55,958	7.0	11.2		
うち単独分	1,014,758	49,851	7.0	35,126	4.0	11.0		
過去 5 年間平均	1,327,127	64,685	5.2	54,727	2.9	2.3		
うち単独分	858,537	41,946	9.7	35,281	1.2	8.5		